

音響機器

YAMAHA YVC-1000へピンマイクを接続した際、ハウリングが起きてしまいます。

外部マイクとしてワイヤレスピンマイクをご使用頂いている際、ハウリングの対処方法は次の2通りがございます。

1) スピーカーからの出力をOFFにする

ハイブリッド会議において、スピーカーを介さなくても会話が十分に聞き取れる環境下においては、YVC-1000側のマイク出力をOFFにする方法が有効です。

最新バージョンの「YVC-1000 Configurator」をインストールして頂き、AUDIO IN設定欄の「PA MICROPHONE SOUND OUTPUT TO SPEAKER」をOFFにすることで、自拠点拡声をOFFにできます。



なお、「PA MICROPHONE SOUND OUTPUT TO SPEAKER」をOFFにしても、ビデオ通話先の方への音声出力は持続いたします。

YVC-1000のファームウェアバージョンが Ver. 2.08未満の場合は、本設定項目は表示されません。

2) ピンマイクとスピーカーの距離を離す

広い会場で、スピーカーからの自拠点拡声が必要な場合には、ピンマイクとスピーカーの設置場所を見直すことで、ハウリングが軽減できる可能性があります。

一般的に、スピーカーとマイクの距離が近い程ハウリングは起こりやすく、距離が離れる程ハウリングは起きにくくなります。

導入・買い替えをご検討中の方へ

機材の組み合わせや設置環境によって最適な構成は異なります。
当店では**ご購入前提のお客様に限り**、機材選定のサポートを行っています。

- 具体的な導入予定がある方
- 機材の購入をご検討中の方

添付ファイル:

一意的なソリューション ID: #1136

製作者: 猶崎 恵太

最終更新: 2025-01-24 09:53